整理番号 0145

評価年度 令和 6年度

評価完了 進捗区分 1601 産業観光部商工労働政策課 所属 事務事業番号 00301 計量事務等推進事業

所属長名 津田 健太郎 寺西 朋宏 記入者

総合計画									
		合計画 第2期実行計画							
基本方針		003 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります							
基本政策	009 安心、安全	全に暮らすことのできる。	まちにします						
施策	022 防犯力の向	句上と生活安全の推進							
取組の方向性	003 消費者トラ	ラブルへの対応							
事務事業	004 計量事務等	等推進事業							
運営方法	 直営								
<u>建日7亿</u> 評価区分	対象	主な取組区分	対象外						
打脚匠刀	N/A	工资权机区为	V13V1.						
根拠法令等	計量法、ガス事業法	、電気用品安全法、家庭							
事業概要	ALTO O DEPORTE	⊱等についても実施し、消		,.,					
	有効期限切れが発見 (見直しや改善等の 本市の指定定期検査	₹売形態の多様化が進む中 見されるなど、計量法の超 経過)	は日や内容が十分に現 会員を内容が十分に現 会人滋賀県計量協会で	理解されていない を指定し、定期検	。 査業務を委託している。また、				
環境とこれまでの見直し	計量器の複雑化や販 有効期限切れが発見 (見直しや改善等の糸 本市の指定定期検査	ī売形態の多様化が進む中 !されるなど、計量法の趙 経過) [機関として、一般社団法	は日や内容が十分に現 会員を内容が十分に現 会人滋賀県計量協会で	理解されていない を指定し、定期検	へ。 音業務を委託している。また、				
環境とこれまでの見直し	計量器の複雑化や販 有効期限切れが発見 (見直しや改善等の糸 本市の指定定期検査 公共施設が有する水	表形態の多様化が進む中 見されるなど、計量法の趣 経過) と機関として、一般社団法 送道・ガスメーターの適切	を旨や内容が十分に要 を人滋賀県計量協会を な設置についても言	理解されていない を指定し、定期検 十画的に検査を実	へ。 音業務を委託している。また、				
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を) 目的(何のために)	計量器の複雑化や販有効期限切れが発見(見直しや改善等の総本市の指定定期検査公共施設が有する水本・証明に計量器でいる事業者	表形態の多様化が進む中 見されるなど、計量法の趣 経過) と機関として、一般社団法 送道・ガスメーターの適切	を目や内容が十分に要なる。 を人滋賀県計量協会を のな設置についても言いても言いである。 なび電気・ガス用品も	理解されていない を指定し、定期検 十画的に検査を実	、。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				

成果(どのような

状態にするのか)

[スト】							(単位:千円)
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	タルコスト	6, 992	9, 699	8, 994	10, 372	8, 994	10, 372	8, 994
=	事業費	772	1, 517	1, 012	2, 390	1, 012	2, 390	1, 012
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	7	7	7	7	7
	一般財源	772	1, 517	1, 005	2, 383	1, 005	2, 383	1, 005
	人件費計	6, 220	8, 182	7, 982	7, 982	7, 982	7, 982	7, 982
	事務・技術(人)	0. 10	0. 09	0.09	0.09	0.09	0. 09	0. 09
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	1. 70	1. 87	1. 82	1. 82	1. 82	1. 82	1. 82
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

適正計量の実施により適合商品が販売されるようにするとともに計量法の普及啓発を推進する

評価完了

整理番号 0145

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1601 産業観光部商工労働政策課 所属

事務事業番号 00301 計量事務等推進事業

【関浦予質情報】

【为注了并旧拟】		
予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-35-05-10-51-00-01-00	計量事務等推進事業費	産業観光部商工労働政策課

【定量評価】 上段:目標値 下段:実績値 単位 令和10年度 令和 5年度 令和 6年度 令和 7年度 令和 8年度 令和 9年度 指標名 令和11年度 (活動)立入検査店舗数 200.00 200.00 200.00 200.00 200.00 200.00 200.00 件 113.00 162.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 (活動) 定期検査受検率 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00 % 98.60 100.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 (成果)立入検査適正率 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00 % 94.80 96.10 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 (成果)定期検査合格率 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00 % 97.20 99.60 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{\mathcal{A}}$
			D	妥当ではない	•
	評価理由	特定市移行(H13.4)によ	り市が	実施しなければならない。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	事業者への周知、指導、新	折規事業	業者の把握を行っている。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	
3			С	あまり効率的でない	
			D	効率的でない	
	評価理由	定期検査は委託し、立入植	食査も言		
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\boldsymbol{\vdash}$
			D	貢献していない	
	評価理由	法令に基づく重要な事業で	であり、	、消費者保護に寄与する。	
	評価理由				·

【所属評価結果】 総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 適切な立入検査の実施や対象となる事業所及び計量器の把握、計量法の普及啓発の取組を充実していくため、引 き続き職員の育成に取り組んでいく必要がある。 所属コメント (400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	適正な立入検査の実施、対象事業所及び計	I ⁻量器の適切な把握、計量法の	l 周知啓発に努める。
部局コメント (400文字)			
, , , , , , ,			

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1601
 産業観光部商工労働政策課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

 事務事業番号
 00301
 計量事務等推進事業

事務事業番号 00301		事務等推進事業	A 5- 0 5- -	A = 3 = ±		A 5- 0		下段:実績値
指標名 (活動)立入検査店舗数	単位	<u>令和 5年度</u> 200.00	<u> </u>	令和 7年度 200.00	<u>令和 8年度</u> 200.00	<u>令和 9年度</u> 200.00	令和10年度 200.00	令和11年度 200.00
TO THE PERSON NAMED IN COLUMN 1	件 指標説明	113.00	162. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	拍倧說明				質量計使用事業者			
(活動)定期検査受検率	%	100. 00 98. 60	100.00 100.00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100.00 0.00	100. 00 0. 00
	指標説明	検査受検台数/		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)立入検査適正率	%	100. 00 94. 80	100.00 96.10	100. 00 0. 00	100.00 0.00	100.00 0.00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00
	指標説明	適正件数/立入	検査件数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)定期検査合格率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100. 00 0. 00	100.00
	指標説明	97.20 検査合格台数/2	99.60 検査受検台数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					Г			
					I I			
							•	
					1			
					L		L	
							T	
	-	+						
	-					1	T	
					•		•	
	1							
	<u> </u>							
	-	-					I	
					-			
IP27P050	1			405				

整理番号 0146

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了 1601 産業観光部商工労働政策課 所属 事務事業番号 00713 産学官ネットワーク事業

所属長名 津田 健太郎 杉本 裕介 記入者

【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画								
基本方針	003 安心、快適	003 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります							
基本政策	011 経済が活性化	011 経済が活性化し、元気なまちにします							
施策	028 商工業の振り	順							
取組の方向性	001 新産業の創む	001 新産業の創出、起業支援							
事務事業	002 産学官ネッ	トワーク事業							
			_						
NTT NY 1 A I									
運営方法	民間委託) / - / /	Tura-	Ī					
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
42 100 14 10 100		. /pi	1						
根拠法令等	大津市企業立地促進条 (事業概要)	[例							
事業概要	地域内企業の事業高度化と産業集積を図るため、大学や支援機関等の知的資源が集積する優位性を最大限に活かした産学官連携により、重点4分野(高度モノづくり、環境、医療・健康福祉、IT)に主眼を置きながら、幅広い分野の事業者に対して、地域ビジネス支援室の支援、産業化支援コーディネーターの派遣、モノづくり人材育成事業、インキュベーション施設賃借料補助、女性・若者起業家支援事業、小規模企業販路開拓支援事業等を実施している。								
事業を取りまく社会環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 政府の経済活性化施策により、中小企業・ベンチャー企業が国の補助金等を活用して新規事業や事業の高度化に 取り組む機会が増えてきている。また、事業承継や女性・若者活躍に関する取組についても充実が図られている。 (見直しや改善等の経過) 産業化支援コーディネーターに加え、平成26年度に地域ビジネス支援室を新設し、中小企業に対する支援を強 化するとともに、産業競争力強化法に基づく創業支援事業計画の認定を受けた。 令和5年度には地域ビジネス支援室のコーディネーターを1名増員し、支援体制を強化した。								
【事業分析】									
対象(何又は誰を)	主に製造業を営む中小む)	か企業及びベンチャー企	業や女性・若者起	業家(今後、起業を	予定している女性・若者を含				
目的(何のために)]的資源が集積する優位 終掘から育成を図るため		官連携による中小企	業の事業高度化と産業集積、				

対家(何又は誰を)	王に製造業を宮む中小企業及ひペンチャー企業や女性・若者起業家 (今後、起業を予定している女性・若者を含む)
目的(何のために)	大学や支援機関等の知的資源が集積する優位性を活かし、産学官連携による中小企業の事業高度化と産業集積、 女性・若者起業家の発掘から育成を図るため
手段(どのようなやり方で)	地域ビジネス支援室の相談支援及び産業化支援コーディネーター派遣、モノづくり人材育成事業、インキュベーション施設賃借料補助、女性・若者起業家の経営スクール事業、小規模企業販路開拓支援事業等の実施
成果(どのような 状態にするのか)	産学官連携による産業集積のための支援基盤となるネットワークを形成し、中小企業に対する事業高度化や共同研究等の支援、ベンチャー企業や女性・若者起業家の育成と市内への定着を促進する。

【コス	< h]							(単位:千円)
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータ	ルコスト	14, 667	18, 537	18, 430	18, 410	18, 410	18, 410	18, 410
事	業費	5, 509	5, 751	5, 332	5, 312	5, 312	5, 312	5, 312
	国庫支出金	1, 443	753	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	361	700	300	400	400	400	400
	一般財源	3, 705	4, 298	5, 032	4, 912	4, 912	4, 912	4, 912
人	件費計	9, 158	12, 786	13, 098	13, 098	13, 098	13, 098	13, 098
	事務・技術(人)	0. 21	0. 27	0. 31	0. 31	0. 31	0. 31	0. 31
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	2. 35	2. 67	2. 67	2. 67	2. 67	2. 67	2. 67
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0146

評価年度 令和 6年度 進捗区分 評価完了 所属 1601 産業観光部商工労働政策課 事務事業番号 00713 産学官ネットワーク事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-35-05-10-61-00-15-00	産学官ネットワーク推進事業費	産業観光部商工労働政策課

手度 令和 7年度 14.00 14.00 6.00 0.00			上段:目標値 令和10年度 14.00	下段:実績値 令和11年度 14.00
14. 00	14. 00	14. 00		
			14. 00	14. 00
6. 00 0. 00	0.00			
		0. 00	0.00	0. 00
00. 00 100. 00	100.00	100.00	100.00	100.00
47. 00 0. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00
5. 00 5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00
2. 00 0. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00
2. 00 2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00
0.00 0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	47. 00 0. 00 5. 00 5. 00 2. 00 0. 00 2. 00 2. 00	47. 00 0. 00 0. 00 5. 00 5. 00 5. 00 2. 00 0. 00 0. 00 2. 00 2. 00 2. 00	47. 00 0. 00 0. 00 0. 00 5. 00 5. 00 5. 00 5. 00 2. 00 0. 00 0. 00 0. 00 2. 00 2. 00 2. 00 2. 00	47. 00 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 5. 00 5. 00 5. 00 5. 00 5. 00 2. 00 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 2. 00 2. 00 2. 00 2. 00 2. 00

L	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
			D	妥当ではない	
	評価理由	連携を図り、実施できてい	いる。		
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	現状維持または減少となっ	ってい	<u> ব</u>	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	
3			С	あまり効率的でない	
			D	効率的でない	
	評価理由	各項目とも必要な事業者に	こ対し	て効率的に実施している。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	
4			С	あまり貢献していない	
			D	貢献していない	
	評価理由	数値目標に対しては、概様	a貢献	・ している。	
	評価理由			•	

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
拡大
支援体制を強化した地域ビジネス支援室や産業化支援コーディネーターによる事業高度化をはじめとした市内事業者への経営支援や起業・創業支援においては、専門的人材の的確な助言により事業者の意欲を引き出し、更なるブラッシュアップができるよう取り組んでいく。産学官連携については、大学インキュベーション施設の賃料所属コメント
(400文字)
・ は助や大学発創業事業所の件数が減少していることから、産学官連携のネットワークを強化し、中小企業に対する事業高度化や共同研究等の支援、ベンチャー企業の育成と市内への定着に注力していく。

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	拡大
	産学官連携による共同研究やインキュベー		
	掘などに取り組んでいるが、それらの事業	を定着させるために、大学等	の研究機関との連携強化に努める。
## B _ 1 \ 1			
部局コメント			
(400文字)			

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1601
 產業観光部商工労働政策課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 00713	産学官	コネットワーク事	業					下段:実績値
指標名 (活動) インキュベーシ	単位	令和 5年度 14.00	令和 6年度 14.00	令和 7年度 14.00	令和 8年度 14.00	<u>令和 9年度</u> 14.00	令和10年度 14.00	令和11年度 14.00
ョン施設賃借料補助事	社	8.00	6.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
業者数	指標説明	大津・草津地域の	の大学インキュ^	ベーション施設に	おいて賃料補助る	を受けている事業	者数	
(活動) コ―ディネ―タ ―事業所派遣数	回	100.00 63.00	100.00 47.00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100.00	100.00 0.00	100. 00 0. 00
一争未別派追致	指標説明	事業所へのコー ⁻			0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)大学との共同研	件	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00
究件数	件 指標説明	2.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
					数(モノづくり)			
(成果)大学発創業事業 所数	件	2. 00 1. 00	2. 00 0. 00	2. 00 0. 00	2. 00 0. 00	2. 00 0. 00	2. 00 0. 00	2. 00 0. 00
	指標説明	大学インキュベ-					•	
				1	Ī		Ī	
				I				
							L	
							•	
				1			T.	
							I	
	-	+					I	
				_				
							T	
				-				
	-							
	ļ	<u> </u>		T			·	
	<u> </u>							
	1	ļ		<u> </u>	1		ı	
TP27P050		1						

整理番号 0147

令和 6年度 評価年度 所属

進捗区分 評価完了 産業観光部商工労働政策課 1601

所属長名 津田 健太郎 記入者 小野 幸太

事務事業番号 00858 雇用対策事業

【基本情報】	
--------	--

【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合計画	第2期実行計画							
基本方針	003 安心、快適に住る	み続けることのでき	きる活力のあるまち	らを創ります					
基本政策	011 経済が活性化し、元気なまちにします								
施策	030 就労支援と働き方の見直し								
取組の方向性	001 就労の確保								
事務事業	001 雇用対策事業								
		•							
	xv								
運営方法	直営	> 4. T- 40 T- 1)	1114						
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
			1						
根拠法令等	(事業概要)								
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	みられた。その後ゆるやが (見直しや改善等の経過) 移動労働相談は実績を踏る 度及び6年度に補助対象項	Eが拡大していた時 いに回復したが、令 ミえ、実施場所や回 質目を追加している でするようにした。	期において有効求 和7年3月時点で 数の見直しを行っ 。就職面接会は、 令和6年度は、市	人倍率が 1. 0 倍を 7 は、再び 1. 0 倍を 7 ている。人材確保支持対象者の年齢制限を無	下回るなど雇用環境に悪化が 下回る状況となっている。 爰事業費補助金は、令和5年 乗くし、また、令和4年度か E等に対しその魅力を伝える				
【事業分析】									
対象(何又は誰を)	就労を希望するすべての者	<u>*</u>							
目的(何のために)		就労安定や将来を担	!う若者の就労及び	市内定住、求人側でも	ある中小企業の優秀な人材の				
	確保のため								
手段(どのようなやり方で)	市内各所で移動労働相談均	易所の開設や必要に	応じた庁内関係課	との協議を実施。中小	ト企業の魅力発信や人材確保				

【コスト】 (単位:千円)

内定住を促進し、地域の活性化や地元企業の経営基盤の安定に繋げる。

支援に取り組むとともに関係機関との連携により学生を含む就職面接会や企業説明会を実施

就職を希望する方が自立し、安定した生活を営むことができる。若者の市内企業への就職を支援するとともに市

【コスト】							(単位:十円)
	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト	13, 370	16, 964	18, 695	26, 725	25, 185	23, 535	18, 695
事業費	6, 260	9, 152	10, 883	18, 913	17, 373	15, 723	10, 883
国庫支出金	5, 284	0	0	4, 015	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	4, 298	2, 000	0	0	0	0
一般財源	976	4, 854	8, 883	14, 898	17, 373	15, 723	10, 883
人件費計	7, 110	7, 812	7, 812	7, 812	7, 812	7, 812	7, 812
事務・技術(人)	0. 53	0. 54	0. 54	0. 54	0. 54	0. 54	0. 54
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
会計年度任用(人)	0. 93	0. 90	0. 90	0. 90	0. 90	0. 90	0. 90
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
その他経費	0	0	0	0	0	0	0

成果(どのような 状態にするのか)

整理番号 0147

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1601
 産業観光部商工労働政策課

事務事業番号 00858 雇用対策事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-25-05-05-33-00-01-00	雇用対策事業費	産業観光部商工労働政策課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)職業相談件数	ı	90. 00	90. 00	90.00	90.00	90.00	90.00	90. 00
	^	42. 00	23. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(活動)就職面接会参加	→ ±	55. 00	55. 00	55. 00	55. 00	55. 00	55. 00	55. 00
事業所数	社	42. 00	25. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)職業紹介率	%	250. 00	250. 00	250. 00	250. 00	250. 00	250. 00	250. 00
	%0	383. 00	447. 82	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)就職面接会等企	ı	110. 00	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00
業応募人数	\	48. 00	70. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

[定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	
1			C	あまり妥当ではない	
			Δ	妥当ではない	
	評価理由	就職面接会等の開催は時代	代変化。	とともに工夫していく必要がある	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	C	あまり上がっていない	
			Δ	上がっていない	
	評価理由	遠方の市民のため移動労働	動相談(の実施は有効である	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	
3			O	あまり効率的でない	
			Δ	効率的でない	
	評価理由	時代変化に即した事業手法	もをエラ	夫していく必要がある としていく必要がある	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	
4			С	あまり貢献していない	
			D	貢献していない	
	評価理由	雇用の創出につながる新た	とな手	去を検討する必要がある	
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 拡大 中小企業の多くが雇用の確保を課題とする一方、有効求人倍率が 1.0 倍を下回る状況となっており、今後も企業及び就職者のニーズを掴みながら、雇用、就労の両面から支援していく必要がある。毎年夏頃に実施していた就職面接会については、求職活動の多様化や参加者数の減少を踏まえ令和7年度から廃止し、3月の合同企業説所属コメント 明会は引き続き開催するものとする。他方、令和6年度より企業版夢づくり事業を実施し、地域産業の知名度向 上等を図り、将来的な人材確保を目指す。

_【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	拡大
	多くの企業で人材が不足していることから	、多様な人材における雇用対	策について様々な視点から検討します。
	併せて市内中小企業の魅力を発信事業を進	める。	
部局コメント			
(400文字)			

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1601
 産業観光部商工労働政策課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 00858 雇用対策事業 上段:目標値 下段:実績値

指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)職業相談件数		90.00	90.00	90 00	90.00	90.00	90.00	90.00
	人	42.00	23.00	0.00	0.00	0.00	90. 00 0. 00	0. 00
	指標説明	巡回地で受けた	職業相談の件数					
(活動)就職面接会参加	4.1	55.00	55. 00	55. 00	55. 00	55.00	55. 00	55. 00
事業所数	社	42.00	25. 00	55. 00 0. 00	55. 00 0. 00	0.00	0.00	0. 00
	指標説明	学生就職面接会	への参加事業所数	Į.				
(成果)職業紹介率	0/	250.00	250. 00	250.00	250. 00	250.00	250. 00	250. 00
	%	383.00	447. 82	250. 00 0. 00	0. 00	0. 00	0.00	0. 00
	指標説明	職業紹介件数/	職業相談件数					
(成果)就職面接会等企		110.00	110.00	110.00	110.00	110. 00 0. 00	110.00	110.00
業応募人数	人	48.00	70.00	0.00	110. 00 0. 00	0.00	110. 00 0. 00	0. 00
	指標説明	企業と面接を行	った人数					
	<u> </u>							
							<u> </u>	
			1	1		1		
							LL	
			I					
	<u> </u>							
								<u> </u>
			<u> </u>					
			,					
							<u> </u>	
		-	 	-	-	-		
			-					
			<u> </u>				ı	
								<u> </u>
		+					T	
				<u></u>		<u></u>		
IP27P050	<u>i </u>	1		4 4 4				

整理番号 0148

評価年度 令和 6年度

00866

進捗区分 評価完了 1601 産業観光部商工労働政策課 所属

労働者福祉対策事業

所属長名 津田 健太郎 記入者 小野 幸太

事務事業番号 【基本情報】

【坐作用报】									
総合計画	03 大津市総合計画	第2期実行計画							
基本方針	003 安心、快適に住み	続けることのでき	る活力のあるまちを	を創ります					
基本政策	011 経済が活性化し、	011 経済が活性化し、元気なまちにします							
施策	030 就労支援と働き方	の見直し							
取組の方向性	002 ワーク・ライフ・	バランスの充実と	:働き方改革の推進						
事務事業	002 労働者福祉対策事	<u>業</u>							
運営方法	その他								
評価区分	対象	主な取組区分	対象外						
根拠法令等	大津市補助金交付規則と要約	岡							
事業概要	(事業概要) 労働者の福祉対策として次の ①従業員の育児休業等の取得 ②中小企業退職金共済制度等 ③大津地区労働者福祉協議会 ④職場環境改善を図るための	骨推進に熱心な企 等への掛金の一部 会へ補助金を交付	業の取組事例を表彰 を補助し、事業主の し、団体の活動を支	負担の軽減と従業員 援する。					
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 平成31年4月より働き方は取り組みが法制化された。 (見直しや改善等の経過) 事業者の職場環境改善の促進 ミナーを実施している。								

対象(何又は誰を)	勤労者及び事業主、労働団体、企業及び事業所
目的(何のために)	勤労者等の生活の安定と勤労意欲の増進を図り、ワーク・ライフ・バランスに配慮した社会環境づくりに寄与するため
手段(どのようなやり方で)	市内の事業所に対して大津市従業員の育児休業・育児休暇の取得推進に熱心な企業等表彰に係る取り組み事例の 募集用ちらし等による周知。ワーク・ライフ・バランスセミナーの開催。事業主と労働団体への補助金の交付
成果(どのような 状態にするのか)	育児休業や育児休暇を取得しやすい社会環境を創出する。勤労者の退職金制度の加入促進を図ることで、生活の 安定や退職後の生活保証につながる。各団体に補助金を交付することで雇用支援や勤労者福祉の増進等が図れる 。

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
	・タルコスト	5, 374	5, 511	5, 476	5, 267	5, 267	5, 267	5, 267
1	事業費	1, 706	1, 747	1, 912	1, 703	1, 703	1, 703	1, 703
	国庫支出金	0	895	1, 198	1, 198	1, 198	1, 198	1, 198
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1, 706	852	714	505	505	505	505
ΙΓ	人件費計	3, 668	3, 764	3, 564	3, 564	3, 564	3, 564	3, 564
	事務・技術(人)	0. 38	0. 38	0. 38	0. 38	0. 38	0. 38	0. 38
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	0. 22	0. 20	0. 15	0. 15	0. 15	0. 15	0. 15
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
- 2	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0148

評価年度令和 6年度進捗区分所属1601産業観光部商工労

進捗区分 評価完了 産業観光部商工労働政策課 労働者福祉対策事業

事務事業番号 00866 【関連予算情報】

	予算事業	予算事業番号	予算所属名称
	01-25-05-10-52-00-01-00	労働者福祉対策事業費	産業観光部商工労働政策課
ſ			
Г			

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)応募事業所数	件	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00
	1+	3. 00	6. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(活動)退職金共済制度 加入事業所数	所	90.00	90. 00	90. 00	90. 00	90.00	90. 00	90.00
加入争未所致	זופו	103. 00	58. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)応募事業所における育児休業取得者数	ı	20. 00	20. 00	20.00	20. 00	20.00	20. 00	20. 00
ける自允が未取付任奴	^	6. 00	42. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)退職金共済制度 補助金申請率		100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
佣助並中間 学	70	63. 00	55. 17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
【定性評価】	•	•	•	•				

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	
1			С	あまり妥当ではない	
			D	妥当ではない	
	評価理由	事業者の表彰により取組み	り事例:	を周知啓発することは妥当である。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	企業表彰の周知啓発が働る	きやすり	い職場環境作りに繋がっている。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	
3			С	あまり効率的でない	
			D	効率的でない	
	評価理由	企業表彰は好事例の普及に	こ効果の	的である。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	
4			С	あまり貢献していない	
			D	貢献していない	
	評価理由	企業表彰の事例の発信は側	動きや	すい職場環境作りに寄与している。	
	評価理由		•		

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持

企業表彰の応募数が増加するように、引き続き企業表彰とワーク・ライフ・バランスセミナーの開催により幅広
く事業者の啓発に努めていく。好事例となる企業の発掘に注力し、企業表彰の応募数を増加させるとともに、企
業の取り組みにつながる研修テーマの設定に努めていく。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	企業表彰の応募を増やすようさらなる周知 ・休暇等の取得推進に熱心な企業の模範事 開に向けて企業への情報提供に努める。		

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1601
 產業観光部商工労働政策課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

 事務事業番号
 00866
 労働者福祉対策事業

事務事業番号 00866 労働者福祉対策事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 00866		旨福祉対策事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度 5.00	令和11年度 200
(活動)応募事業所数	件	5. 00 3. 00	5. 00 6. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00
	指標説明	表彰に応募され	た事業所数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(活動)退職金共済制度		90.00	90.00	90. 00	90.00	90.00	90.00	90. 00
加入事業所数	所	103.00	58.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	指標説明	退職金共済制度	に加入する19名	ろ以下の中小零細	企業数			
(成果)応募事業所にお	人	20.00	20.00	20.00	20.00	20. 00	20. 00	20.00
ける育児休業取得者数	指標説明	6.00 育児休業を取得	42.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	ולי שלון בו							
(成果)退職金共済制度 補助金申請率	%	100.00 63.00	100. 00 55. 17	100. 00 0. 00	100.00 0.00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00
110-22-22-1 46-1	指標説明	申請事業所/対	象事業所		5. 55	3.33	0.00	
			1	T	1			
			T	1	1		1	
			I	I				
			l	<u>l</u>			<u> </u>	
			I	I	I			
			•					
			I	1				
			l	l				
			1	7	ı			
			•					
	-		1					
	-		1	l				
P27P050							· 	-

整理番号 0149

 評価年度
 令和 6年度

 所属
 1601

令和 6年度 進捗区分 評価完了 1601 産業観光部商工労働政策課 02512 商工業振興施策推進事業 所属長名 津田 健太郎 記入者 杉本 裕介

事務事業番号 【基本情報】

総合計画 基本方針 基本政策 施策 取組の方向性 事務事業	003 安心、快適に			ちを創ります	
基本政策 施策 取組の方向性	011経済が活性化028商工業の振興002地域産業の承	し、元気なまちにしま 継		ちを創ります	
施策 取組の方向性	028商工業の振興002地域産業の承	継	₹ す		
取組の方向性	002 地域産業の承担				
事務事業	011 商工業振興施	策推進事業			
運営方法	直営				
評価区分	対象	主な取組区分	対象		
根拠法令等					
事業概要	を推進する。				
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	など経営課題が山積して (見直しや改善等の経過	党企業は厳しい経営環 こいる状況にある。) 関する円卓会議や関係 「るとともに、大津市	機関、市内事業者 中小企業・小規模	「へのヒアリングを 「企業振興ビジョン	
【事業分析】					

対象(何又は誰を)	市内中小企業、小規模企業、経済団体	
目的(何のために)	中小企業及び小規模企業の振興及び市内経済の活性化を図るため	
手段(どのようなやり方で)	事業者ヒアリングの実施や関係団体・機関及び有識者等による推進会議の開催	
成果(どのような	関係団体と情報共有し連携を図ることにより、事業者への支援施策・事業を充実させる。	
状態にするのか)		

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータ	ルコスト	510, 107	35, 314	531, 435	53, 154	53, 154	53, 154	53, 154
事美	業費	502, 767	25, 768	520, 485	42, 204	42, 204	42, 204	42, 204
	国庫支出金	495, 286	0	487, 352	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	7, 481	25, 768	33, 133	42, 204	42, 204	42, 204	42, 204
人作	牛費計	7, 340	9, 546	10, 950	10, 950	10, 950	10, 950	10, 950
	事務・技術(人)	0. 90	1. 07	1. 25	1. 25	1. 25	1. 25	1. 25
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0. 10	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0.30	0. 30
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0149

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1601
 産業観光部商工労働政策課

 事務事業番号
 02512
 商工業振興施策推進事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-35-05-10-61-00-02-00	商工業振興施策推進事業費	産業観光部商工労働政策課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)大津市中小企業 ・小規模企業振興推進		3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00
会議開催回数	Щ	3. 00	3. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)推進会議において検討し実現した事業	事業	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00
等の件数	争未	2. 00	2. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【定性評価】

評価項目	評価の観点	基準	評価
妥当性	実施主体又は手段は妥	A 妥当である	_
	当か	B ほぼ妥当である	^
1		C あまり妥当ではない	$\overline{}$
		D 妥当ではない	
評価理由	多数の関係者から意見を	取できている。	
有効性	事業分析の「成果」欄	A 上がっている	_
	に記載の成果は上がっ	B やや上がっている	
2	ているか	C あまり上がっていない	
		D 上がっていない	
評価理由	情報共有や討議を重ねた。	-で、複数の施策に反映できている。	
効率性	事業手法は効率的であ	A 効率的である	
	るか	B やや効率的である	
3		C あまり効率的でない	
		D 効率的でない	
評価理由	更なる効率化のため新たり	WGを設置したが、検証の余地有り	
施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	A 貢献している	_
	しているか	B やや貢献している	
4		C あまり貢献していない	
		D 貢献していない	
評価理由	条例・ビジョンに基づき	事業実施し地域産業の振興に貢献している	
評価理由		•	

評価理由 【所属評価結果】

総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
			**
	「大津市地域産業振興条例」及び「大津市	『中小企業・小規模企業振興ヒ	ジョン」に基つき、社会情勢やニースに
	即した中小企業等の振興施策を総合的にか	つ計画的に推進していくため	、大津市中小企業・小規模企業等振興推
	進会議の開催や事業者ヒアリングを継続し	て実施するとともに、支援機	関との情報共有や連携を通じて、今後 ŧ。 ┃
所属コメント	継続的に市内経済のさらなる活性化に向け		
		に以来を展開していて必安か	<i>ග</i> ව _°
(400文字)			

【部局評価結果】

総合評価	計画どおり事業を進めることが適当 	事業の方向性 	現状維持
	大津市地域産業振興条例と大津市中小企業 とともに、事業者ヒアリングを通じて、事 。		
部局コメント (400文字)			

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1601
 產業観光部商工労働政策課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 02512 商工業振興施策推進事業 上段:目標値 下段:実績値 <u>令和 6年度</u> 3.00 3.00 指標名
(活動)大津市中小企業
・小規模の業 令和 5年度 3.00 <u>令和 7年度</u> 3.00 0.00 <u>令和 8年度</u> 3.00 0.00 <u>令和 9年度</u> 3.00 0.00 令和10年度 3.00 令和11年度 3.00 単位 回 3.00 0.00 0.00 会議開催回数 指標説明 推進会議の年間通じての開催回数 2. 00 2. 00 2. 00 0. 00 (成果)推進会議におい 2.00 2.00 2.00 2.00 事業 て検討し実現した事業 等の件数 2.00 0. 00 0.00 0.00 0.00 指標説明 推進会議での協議により新規・見直し・廃止を行った事業等の件数

整理番号 0150

評価年度 令和 6年度 所属

00676

進捗区分 評価完了 1604 産業観光部観光振興課

温泉維持管理事業

所属長名 柴田 知孝 記入者 森 真哉

事務事業番号
【基本情報】

総合計画	03 大津市総合計画 第	第2期実行計画				
基本方針	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り					
基本政策			ぎわうまちにします			
施策	013 観光の振興					
取組の方向性	001 大津の魅力を生かし	した受入整備と=	1ンテンツ活用			
事務事業	003 温泉維持管理事業					
運営方法	その他					
評価区分	対象	主な取組区分	対象外			
根拠法令等	大津市雄琴温泉供給条例・大	に津市温泉保養交 かんりょう かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	流施設条例			
事業概要	(事業概要) 雄琴温泉の旅館に対して安定して良質な温泉を供給するため、泉源を含めた温泉供給施設の適正な維持管理を実 施する。また、市北部地域の観光拠点である温泉保養交流施設「比良とぴあ」の管理運営を行う。					
事業を取りまく社会環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) びわ湖や世界遺産比叡山延暦寺、比良比叡の山並み等優れた観光資源に囲まれ、都市近郊の観光地としてのメリットを有している。 (見直しや改善等の経過) 令和6年度には、雄琴温泉では、温泉管理の安定化に向けたガイドラインを策定したほか、4号泉のポンプ取替えや水位計の設置工事等を実施した。また、比良とびあは、熱交換ポンプの取替修繕等を行った。					

「古米ハド」

_【事業分析】	
対象(何又は誰を)	雄琴温泉の施設や比良とぴあの管理運営を
目的(何のために)	大津市の主要な観光地である雄琴温泉や市北部の観光拠点である比良とぴあのPRと誘客増を図るため
手段(どのようなやり方で)	雄琴温泉設備については修繕や定期点検等の維持管理と、比良とぴあについては指定管理者制度を導入し
成果(どのような 状態にするのか)	安定した温泉供給や指定管理者の工夫により、温泉を中心としたPRと来訪者数の増加を図る。

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	タルコスト	42, 527	25, 860	38, 689	50, 184	50, 184	409, 013	484, 857
事	業費	37, 769	20, 400	32, 449	43, 944	43, 944	402, 773	478, 617
	国庫支出金	0	0	7, 419	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	30, 479	12, 525	13, 253	13, 253	13, 253	13, 253	13, 253
	一般財源	7, 290	7, 875	11, 777	30, 691	30, 691	389, 520	465, 364
人	、件費計	4, 758	5, 460	6, 240	6, 240	6, 240	6, 240	6, 240
	事務・技術(人)	0. 61	0. 70	0.80	0.80	0.80	0.80	0. 80
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0150

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了

所属 1604 産業観光部観光振興課 事務事業番号 00676 温泉維持管理事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-35-10-05-23-00-07-00	温泉維持管理事業費	産業観光部観光振興課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)雄琴温泉供給日	В	365. 00	366. 00	365. 00	365. 00	365. 00	365.00	365. 00
数 	ı	365. 00	366. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(活動)比良とぴあ開館 日数		360. 00	361.00	360.00	360.00	360.00	360.00	360.00
口奴	日	358. 00	361.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)比良とぴあ利用	1	113, 300. 00	113, 300. 00	113, 300. 00	113, 300. 00	113, 300. 00	113, 300. 00	113, 300. 00
者数	^	107, 093. 00	112, 867. 00	0.00	0. 00	0.00	0.00	0. 00
(成果)雄琴地区観光入	1	922, 400. 00	922, 400. 00	922, 400. 00	922, 400. 00	922, 400. 00	922, 400. 00	922, 400. 00
り込み数	^	714, 005. 00	726, 355. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	
1			С	あまり妥当ではない	
				妥当ではない	
	評価理由	突発的な事象に対応しうる	るための	の維持管理体制の見直しが必要	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
				上がっていない	
	評価理由	目標は未達であるが、入る	込数はi	前年比増となっている	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	ΛΙ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
				効率的でない	<i>,</i> ,
	評価理由	策定したガイドラインに基	まづき	適正な維持管理を行っていく	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	
4			С	あまり貢献していない	
			D	貢献していない	
	評価理由	一定数の入込客数を確保し	ン、観:	光消費や税収面にも貢献している	
1					
1	評価理由				_

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 雄琴温泉については、泉源、配管等の老朽化が進む中、温泉管理の安定化に向けた検討が必要であり、令和6年度には今後の設備更新計画等をまとめたガイドラインを策定した。令和7年度以降、策定したガイドラインに基づき、適正な維持管理を行いながら、将来的な供給に関する見通しが持てるよう年次的に取り組んでいく。比良とぴあについては、良質なサービスが提供できるよう、指定管理者のノウハウを生かした施設運営を継続する。(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	策定したガイドラインを基に、温泉設備の	適正な管理を行いながら、引	き続き安定供給に向けた検討を進める。

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1604
 産業観光部観光振興課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 00676 温泉維持管理事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 00676		推持管理事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)雄琴温泉供給日	単位	<u>令和 5年度</u> 365.00	<u>令和 6年度</u> 366.00	<u>令和 7年度</u> 365.00	<u>令和 8年度</u> 365.00	令和 9年度 365.00	令和10年度 365.00	令和11年度 365.00
数	日	365.00	366.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	年間温泉供給日	数					
(活動)比良とぴあ開館	B	360.00	361.00	360.00	360.00	360.00	360.00	360. 00
日数	指標説明	358.00 年間開館日数	361.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
(武田) いちしがも利田		113, 300. 00	112 200 00	112 200 00	112 200 00	113, 300. 00	112 200 001	113, 300. 00
(成果)比良とぴあ利用 者数	人	107, 093. 00	113, 300. 00 112, 867. 00	113, 300. 00 0. 00	113, 300. 00 0. 00	0.00	113, 300. 00 0. 00	0.00
	指標説明	年間利用者数						
(成果)雄琴地区観光入	人	922, 400. 00	922, 400. 00	922, 400. 00	922, 400. 00	922, 400. 00	922, 400. 00	922, 400. 00
り込み数	イ 指標説明	714,005.00 年間入り込み数	726, 355. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	1012000	午间八り匹07数	(旧十)					
					1	1		
							l.	
		 		I	Т	T	Т	
							l.	
				<u> </u>		<u></u>	<u> </u>	
				1	T	T		
				1	T	T		
							I	
			ı	1	T	T	ı	
					Т	Ī	T	
			l				L	
			I	I	1		1	
				_	<u>.</u>			
					<u> </u>	·		
		 	I		T	1	I	
IP27P050	-		·	450			·	

整理番号 0151

令和 6年度 評価年度

進捗区分 評価完了 1604 産業観光部観光振興課 所属 事務事業番号 00683 観光案内所管理運営事業

所属長名 柴田 知孝 記入者 森 真哉

F ++	L+ +n 3
【基本	「一一一」

【基本情報】								
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画							
基本方針	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り							
基本政策	005 インバウンド観光で人が集い、にぎわうまちにします							
施策	013 観光の振興							
取組の方向性	001 大津の魅力を	生かした受入整備とこ	コンテンツ活用					
事務事業	006 観光案内所管	理運営事業						
			T					
	 民間委託							
理呂万法 評価区分	対象	主な取組区分	対象		1			
許恤[6] 万	刈水	土な収組区方	刈水					
根拠法令等								
低拠広节寺	(事業概要)							
事業概要	大津市観光の玄関口でお案内所を開設、さらにはめ細やかな情報提供、ハ				内所を設置し	_ン 、観光客に対するき		
事業概要	案内所を開設、さらには				内所を設置し	ン、観光客に対するき		
事業概要 事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	案内所を開設、さらには	ペンフレット類の配布 (サイン である団体に替わり、 きており、観光施設に (1) 音板の設置を行うとと	「及びイベントのP 個人や少人数によ 関する情報提供等	R等を行う。 る観光が増えた 受入環境整備の	ことで、旅行機能向上が求	T途上での情報収集へ 対められている。		
事業を取りまく社会	案内所を開設、さらにはめ細やかな情報提供、/ の細やかな情報提供、/ (事業を取りまく社会環 旅行の形態が、固定的での対応が重要になってる (見直しや改善等の経過 各観光案内所への誘導者	ペンフレット類の配布 (サイン である団体に替わり、 きており、観光施設に (1) 音板の設置を行うとと	「及びイベントのP 個人や少人数によ 関する情報提供等	R等を行う。 る観光が増えた 受入環境整備の	ことで、旅行機能向上が求	T途上での情報収集へ 対められている。		
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	案内所を開設、さらにはめ細やかな情報提供、/ の細やかな情報提供、/ (事業を取りまく社会環 旅行の形態が、固定的での対応が重要になってる (見直しや改善等の経過 各観光案内所への誘導者	ペンフレット類の配布 (サイン である団体に替わり、 きており、観光施設に (1) 音板の設置を行うとと	「及びイベントのP 個人や少人数によ 関する情報提供等	R等を行う。 る観光が増えた 受入環境整備の	ことで、旅行機能向上が求	T途上での情報収集へ 対められている。		

状態にする	るのか)

成果(どのような

手段(どのようなやり方で)

(単位:千円	1)
ᄉᄗ	

[]	スト】							(単位:千円)
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
	タルコスト	38, 870	38, 877	40, 441	44, 623	44, 623	44, 623	44, 623
事	業費	35, 750	35, 757	36, 541	40, 723	40, 723	40, 723	40, 723
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2, 908	3, 379	3, 466	3, 446	3, 446	3, 446	3, 446
	一般財源	32, 842	32, 378	33, 075	37, 277	37, 277	37, 277	37, 277
J.	、件費計	3, 120	3, 120	3, 900	3, 900	3, 900	3, 900	3, 900
	事務・技術(人)	0. 40	0. 40	0. 50	0. 50	0. 50	0. 50	0. 50
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

-451-

ニーズに応えられる情報や地元でしか入手できない情報を収集し、伝えることで

大津の魅力を伝え、大津ファンを増やし、来訪者の増加に貢献する。

観光施設に設置するとともに、観光案内所や観光資源の場所を分かりやすく誘導する表示を行ったり、来訪者の

整理番号 0151

E度 進捗区分 評価完了 産業観光部観光振興課 観光案内所管理運営事業

事務事業番号 00683 【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-35-10-05-70-00-01-00	観光案内所管理運営事業費	産業観光部観光振興課

【定量評価】					<u> </u>		上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)年間営業日数		359.00	360.00	359.00	359.00	359.00	359.00	359.00
	日	359. 00	360. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)観光案内所利用		194, 900. 00	194, 900. 00	194, 900. 00	194, 900. 00	194, 900. 00	194, 900. 00	194, 900. 00
人数	^	174, 306. 00	174, 801. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)総宿泊客数	T 1	0. 00	0. 00	1, 228. 00	1, 271. 00	1, 316. 00	1, 363. 00	1, 416. 00
	千人	0. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)観光入込客数	7.1	12, 295. 00	12, 874. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	千人	10, 476. 00	11, 294. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

_[定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	ΛΙ
1			C	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
			Δ	妥当ではない	, ,
	評価理由	施設や業種を問わず情報を	発信	し来訪者の利便性が向上している	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
				上がっていない	
	評価理由	利用者数は未達であるが、	前年原	度比増となっている	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	
3				あまり効率的でない	
				効率的でない	
	評価理由	主要駅等に配置し専門性の)高い⋾		
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	ΛΙ
4			С	あまり貢献していない	$\boldsymbol{\vdash}$
			D	貢献していない	
	評価理由	物産販売により観光消費額	頁の増加	加につながっている	
1	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持
国内外からの来訪者の利便性と満足度の向上に資するよう、来訪者のニーズに合致した、有益な着地型の観光情報提供が受託者において図られるよう、引き続き取り組んでいく。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
			/· ` o + * * o # O # + = # 7 # # # #
	周辺事業者等との連携のもと効果的な事業 供する。	展開を図るとともに、国内外	からの米訪者の満足度を高める情報を提
	無 9 る。		
部局コメント			
(400文字)			

評価年度 令和 6年度 進捗区分 評価完了 1604 産業観光部観光振興課 所属 大津市総合計画 第2期実行計画 観光案内所管理運営事業 総合計画 03

00683 上段·日標值 下段·軍績値

事務事業番号 00683		案内所管理運営事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)年間営業日数	単位	令和 5年度 359.00	<u>令和 6年度</u> 360.00	令和 7年度 359.00	<u> </u>	<u>令和 9年度</u> 359.00	令和10年度 359.00	令和11年度 359.00
(//13/) 干 () 日 木 日 奴	日	359.00	360. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	指標説明	年間営業日数						
(成果)観光案内所利用	人	194, 900. 00	194, 900. 00	194, 900. 00		194, 900. 00	194, 900. 00	194, 900. 00
人数	指標説明	174, 306. 00			0.00 光案内所は含ま ⁷	0.00	0.00	0. 00
	10174177							
(成果)総宿泊客数	千人	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	1, 228. 00 0. 00	1, 271. 00 0. 00	1, 316. 00 0. 00	1, 363. 00 0. 00	1, 416. 00 0. 00
	指標説明			□ 0.00 ■市総合計画第三	期実行計画のKPI	として設定され	ているため)	0.00
(成果)観光入込客数		12, 295. 00	12, 874. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
() () () () () () () () () () () () () (千人	10, 476. 00	11, 294. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	1月~12月の	鼰光入込客数(オ	、津市総合計画第	三期実行計画の内	(PIから外れたた	め廃止)	
		<u> </u>						
		1						
		1					I I	
		† 1					<u> </u>	
		ļ						
		<u> </u>						
		1					Г	
		† 						
	<u>L</u>	<u>1 </u>						
		<u> </u>					L L	
		 						
		<u> </u>						
		† 1					<u> </u>	
		<u> </u>						
	<u> </u>	<u> </u>						
		<u> </u>					<u>. </u>	
		 					 	
							•	
		+	1				Т	
		1						
IP27P050	•	•		450				

整理番号 0152

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了 1604 産業観光部観光振興課 所属 事務事業番号 01931 観光交流推進事業

所属長名 柴田 知孝 記入者 喜田 力文

【基本情報】							
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画						
基本方針	002 自然、歴史	、文化、スポーツを重視	し、多くの人が	集うまちを創り			
基本政策	005 インバウン	ド観光で人が集い、にき	わうまちにしま	す			
施策	013 観光の振興						
取組の方向性	001 大津の魅力	を生かした受入整備とコ	ンテンツ活用				
事務事業	008 観光交流推	進事業					
			ı				
'모쓰수 나	7.00/16						
運営方法	その他	2 to To 40 Ft /	1114				
評価区分	対象	主な取組区分	対象				
10 hn > 1 0 kg							
根拠法令等	 (事業概要)						
事業概要	つの基本方針を定めた 特に新型コロナウイル	と「第3期大津市観光交	流基本計画」に う観光需要の回	基づき、基本方針に 復に対応しつつ、大	ならではの魅力』の向上」等3 沿った8つの施策を展開する。 河ドラマ「光る君へ」の放送や 取り組む。		
事業を取りまく社会環境とこれまでの見直し	また2024年大河 l た。 (見直しや改善等の経	は、新型コロナウイルス ドラマでは本市のゆかり .過) 機として地域活性化を図	の地が大きく取	り上げられ、観光誘	の水準へと回復の傾向にある。 客にとって大きなチャンスを得 制を構築し、多くの関係者と共		
【事業分析】							

L	₹	Ť	耒	Ē	カ	朷	T	1	

【争未万例】 	
対象(何又は誰を)	市内各地域の観光協会や観光関連事業者など。市内に点在する観光資源等を活用する。
目的(何のために)	観光交流の推進や観光客(来訪者)の増加による滞在時間の延伸と観光消費額の増加を図るため。
手段(どのようなやり方で)	国や県の動向や社会情勢の把握、地域住民や観光関連事業者との関係性構築など、様々な情報取得及び合意形成を図りながら事業推進を行う。
成果(どのような 状態にするのか)	本市の知名度向上とともに、観光入込客数が増加し、市内周遊が促進され、観光消費額が増加する。

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トーク	タルコスト	267, 057	274, 491	72, 689	88, 924	88, 924	88, 924	88, 924
事	業費	198, 843	213, 891	38, 289	54, 524	54, 524	54, 524	54, 524
	国庫支出金	7, 093	53, 995	12, 676	9, 549	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	5, 961	5, 651	400	0	0	0	0
	一般財源	185, 789	154, 245	25, 213	44, 975	54, 524	54, 524	54, 524
人	.件費計	68, 214	60, 600	34, 400	34, 400	34, 400	34, 400	34, 400
	事務・技術(人)	8. 13	7. 00	4. 00	4. 00	4. 00	4. 00	4. 00
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	1. 50	1. 50	0.80	0.80	0.80	0.80	0. 80
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0152

評価年度 令和 6年度

和 6年度 進捗区分 評価完了

所属 1604 産業観光部観光振興課 事務事業番号 01931 観光交流推進事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-35-10-05-64-00-04-00	観光交流推進事業費	産業観光部観光振興課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)負担金額	千円	286, 706. 00	219, 111. 00	1, 760. 00	1, 760. 00	1, 760. 00	1, 760. 00	1, 760. 00
		183, 264. 00	197, 860. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(活動)負担金及び補助 金の件数	件	5. 00	5. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00
並の行数	 	5. 00	5. 00	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00
(成果)総宿泊客数	千人	0.00	0. 00	1, 228. 00	1, 271. 00	1, 316. 00	1, 363. 00	1, 416. 00
	T ^	0. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)観光入込客数	T 1	12, 295. 00	12, 874. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	千人	10, 477. 00	11, 294. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00

【定性評価】		11.11	
評価項目	評価の観点	基準	評価
妥当性	実施主体又は手段は妥	A 妥当である	
	当か	B ほぼ妥当である	
1		C あまり妥当ではない	A
		D 妥当ではない	
評価理由	官民がそれぞれの役割を打	寺ちながら効果的に連携して事業を行った	
有効性	事業分析の「成果」欄	A 上がっている	_
	に記載の成果は上がっ	B やや上がっている	
2	ているか	C あまり上がっていない	$\overline{}$ $\overline{}$
		D 上がっていない	
評価理由	大河関連事業で観光消費額	頁103億円をはじめ大きな成果を得た	
効率性	事業手法は効率的であ	A 効率的である	_
	るか	B やや効率的である	
3		C あまり効率的でない	
		D 効率的でない	
評価理由	市外からの誘客と観光消費	費額増加にこだわり効率的に事業を行った	
施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	A 貢献している	
	しているか	B やや貢献している	
4		C あまり貢献していない	
		D 貢献していない	
評価理由	成果を得た一方で、他の	要因も重なり、目標達成には至らなかった	
評価理由		l I	

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持
社会経済活動が本格的に回復する中、観光サービスの高付加価値化等に継続して取り組むとともに、新たな観光
計画の策定など、昨年度の取組で得た官民連携のノウハウを生かしながら事業を実施することで、本市の総宿泊
客数の増加、観光消費額の増加につながるよう取り組んでいく。
所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	観光ニーズを捉えた効果的な事業展開を図 携に努める。	るとともに、国や県の財源を	活用した施策の実施や観光事業者との連

評価年度 令和 6年度 進捗区分 評価完了 所属 1604 産業観光部観光振興課 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計

総合計画 03 事務事業番号 01931 指標名		市総合計画 第2期 交流推進事業 令和 5年度		令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	上段:目標値	下段:実績(令和11年度
(活動)負担金額	千円	<u>令和 5年度</u> 286, 706. 00	令和 6年度 219,111.00	<u>令和 7年度</u> 1,760.00	<u>令和 8年度</u> 1,760.00	<u>令和 9年度</u> 1,760.00	令和10年度 1,760.00	1, 760, 0
	指標説明	183, 264. 00 会費、負担金、ネ	197,860.00 輔助金総額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
活動)負担金及び補助	件	5. 00	5.00	3. 00	3. 00	3.00	3.00	3. 00
金の件数	指標説明	5.00 負担金、補助金 <i>0</i>	5.00 D件数	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
成果)総宿泊客数	千人	0.00	0.00	1, 228. 00	1, 271. 00	1, 316. 00	1, 363. 00	1, 416. (
	指標説明	0.00 1月~12月の約	0.00 0 .200	0.00 市総合計画第三	0.00 期実行計画のKPI	0.00 として設定され	0.00 ているため)	0. 00
成果) 観光入込客数	千人	12, 295. 00	12, 874. 00	0. 00 0. 00	0.00	0.00	0.00	0.0
	指標説明	10,477.00 1月~12月の額	11, 294. 00 見光入込客数(大	0.00 津市総合計画第	0.00 三期実行計画のK	0.00 PIから外れたた。	0.00 め廃止)	0.0
		1						
		1						
		1						
		1						
		1						
		1						
		<u> </u>						
		<u> </u>						
	1	1	Ţ					
			Γ				<u> </u>	

整理番号 0153

評価年度 令和 6年度

評価完了 進捗区分 1604 産業観光部観光振興課 所属 事務事業番号 02615 インバウンド国際観光推進事業 所属長名 濱田 あゆみ 記入者

【其太情報】

【基本情報】							
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画						
基本方針	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り						
基本政策	005 インバウンド観光で	で人が集い、にき	ぎわうまちにします				
施策	013 観光の振興						
取組の方向性	002 戦略的な情報発信						
事務事業	001 インバウンド国際額	見光推進事業					
運営方法	民間委託						
評価区分	対象	主な取組区分	対象				
根拠法令等							
	(事業概要)						
	外国からの来訪者に対し、情		体制の整備を図り、来訪者	の増加及び滞在	時間の延長から観光消費		
	額の増額を通して、地域の活	性化を図る。					
- - 事業概要							
	/ <u>+</u> * * * * * * * * * * * * * * * * * * *						
	(事業を取りまく社会環境)	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	UN 4 7 L 2 + + - ^ ==	ウナリルナスで	如 + 咖啡 一 中		
	飛躍的に高まっているインバ	ハワント需要を取	り込めるよう、本市への誘	答を促進する取	組を継続して実施してい		
***	く必要がある。						
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過)		七 王明 1 一 4 1 1 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4	·	***************************************		
環境とこれまでの見直し	令和3年度より台湾市場への			度においては台湾	湾及ひ香港市場をダーケ		
	ットとして本市の魅力発信の)取組を行いなか	ら訪各促進を凶つた。				
「東娄ハた】							

【事業分析	1
사色 //되고	1+

対象(何又は誰を)	外国からの来訪者
目的(何のために)	来訪者数の増加及び滞在時間の延長のため
手段(どのようなやり方で)	情報発信や受入体制の整備により
成果(どのような 状態にするのか)	観光消費額が増加し、地域の活性化につながる。

【コスト】 (単位:千円)

			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
١-	ータ	ルコスト	18, 610	18, 778		27, 220	27, 220	27, 220	27, 220
	事	業費	13, 540	10, 978	21, 560	17, 080	17, 080	17, 080	17, 080
		国庫支出金	6, 129	4, 733	10, 400	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		一般財源	7, 411	6, 245	11, 160	17, 080	17, 080	17, 080	17, 080
	人们	牛費計	5, 070	7, 800	,	10, 140		,	10, 140
		事務・技術(人)	0. 65	1. 00	1. 30	1. 30	1. 30	1. 30	1. 30
		技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用(人)	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		嘱託(人)	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		臨時(人)	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	そ(の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0153

評価年度 令和 6年度 評価完了 進捗区分 1604 産業観光部観光振興課 所属 事務事業番号 02615 インバウンド国際観光推進事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-35-10-05-64-00-12-00	インバウンド国際観光推進事業費	産業観光部観光振興課

01-35-10-05-64-00-	プリ事業 プリース 0-05-64-00-12-00 インバウンド国際観光推進事業費 産業観光部観光振興課										
【定量評価】	l w	<i></i>		Λ τ.			A10.055	A. To. 0 (5 (5)	上段:目標		:実績
指標名 活動)市政府、団体、	- 単	.位	令和 5年度	令机	04.00	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度		111年度
行到/ 中政府、西体、 《行会社等訪問数	社		34. 00		34. 00		50.00	50.00	50.		50.
			48. 00		56. 00	0.00	0. 00	0. 00	0.	00	0.
成果)外国人宿泊者数			110.00		162. 00	197. 00	210.00	210.00	210.	00	210.
	千人		142. 00		152. 00	0.00	0.00	0.00	0.	00	0.
【定性評価】											
評価項目			評価の観点				基準			評	価
妥当性			施主体又は手段は	妥		当である					
1		当	か	}		ぼ妥当であるまりのよう					7
'[ŀ		まり妥当ではない 当ではない					7
評価理由		関	連事業者等と連携	して対		<u>ヨではない</u> 業が展開できた。					
有効性		事	業分析の「成果」	欄	A 上	がっている					
			記載の成果は上が	う	B やや上がっている C あまり上がっていない						2
2		7	いるか			<u>まり上かっていな</u> がっていない	(L)			L	J
評価理由		認	知度の向上及び来	<u>.</u> 訪者σ							
効率性			業手法は効率的で			率的である				_	
		る	か		B やや効率的である						\
3						まり効率的でない	1				1
評価理由		兹	談合われールスの	宇施笠		率的でない p率的に魅力を発信	できた				
施策への貢献度			策目標の達成に貢		A 貢						
			ているか			や貢献している					O
4					C あまり貢献していない						
== /m == -		wh	mb + L + T + 40 + - 1 + 11			献していない					
評価理由		戦	略的な取組により	、イン	バウンド	誘客が促進された					
				ľ							
評価理由											
【所属評価結果】 8合評価		I=1	画どおり事業を進	: ム Ζ ー	しが済业	事業の方向	7 l/ /	現状維持			
3日計1111		PI	画とおり事未を返	(V) (J) (L	. C /J · 過 日	事業の万円	1) II	近1八雅1寸			
所属コメント (400文字)		つ的	コンテンツの発掘 なプロモーション	や磨き の手法	き上げを行 法等につい	ンを継続して実施 がい、新たな体験型 いて、市内事業者の 誘客促進を図って	型の観光コンテン)意見を踏まえな	ツを造成する。引	き続き、効り	具的かつ刻	办率
【部局評価結果】		計	画どおり事業を進	めるこ	ことが適当	事業の方向	可性	現状維持			
			ンバウンド推進に モーションに努め		動向やニ	 -ーズを把握しなか	ヾら、ターゲット [・]	市場に対する効果	見的な情報発信	言等の観光	゚゙゚ヺ
『局コメント (4.0.0文字)											

(400文字)

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1604 産業観光部観光振興課 所属 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

総合計画 03 事務事業番号 02615	大洋 イン	巾総合計画 第2月 バウンド国際観光	明美仃計画 推進事業				上段:目標値	下段:実績
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度 50.00	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
活動) 市政府、団体、 で行会社等訪問数	社	34. 00 48. 00	34. 00 56. 00	50. 00 0. 00	50. 00 0. 00	50. 00 0. 00	50. 00 0. 00	50. 00 0. 00
	指標説明		旅行会社などの現	現地セールス及び	「FAMツアーのヨ	€施	0.00	0. 0
成果) 外国人宿泊者数	千人	110. 00 142. 00	162. 00 152. 00	197. 00 0. 00	210. 00 0. 00	210. 00 0. 00	210. 00 0. 00	210. 0 0. 0
	指標説明	市内宿泊施設へ	の外国人宿泊者	(滋賀県観光客入	<u>0.00</u> 、込状況調査)	0.00	0.00	0.0
					 	_	Т	
			1		1			
			<u>.</u>				•	
]		<u> </u>	
					1			
			_	_				
			1					
							L	
					1			
			T		1			
			<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	
			1					
			<u> </u>				ı	
			<u> </u>		, ,			
			1	ı			<u> </u>	

整理番号 0154

事務事業番号

評価年度 令和 6年度

04045

進捗区分 評価完了 1604 産業観光部観光振興課 所属

MICE推進事業

所属長名 大塚 一貴 林田 卓馬 記入者

【基本情報】										
総合計画	03 大津市総合計画	第2期実行計画								
基本方針	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り									
基本政策	005 インバウンド観光で人が集い、にぎわうまちにします									
施策	013 観光の振興									
取組の方向性	001 大津の魅力を生	001 大津の魅力を生かした受入整備とコンテンツ活用								
事務事業	013 MICE推進事	□ 013 MICE推進事業								
運営方法	直営	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	Luc							
評価区分	対象	主な取組区分	対象							
4-4m + 人体			1							
根拠法令等	(事業概要)									
事業概要	MICE推進は地域への終 ランドカ向上が期待でき	る。本市の強みであ	る、京都・大阪か	いらのアクセスの良	、開催都市の国際的認知度やブ さ、豊かな自然と歴史文化、湖 で、地域の経済活性や魅力の向					
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	MICE需要を取り込む (見直しや改善等の経過) コンベンション開催事業 大学等を中心とした誘致	(事業を取りまく社会環境) MICE需要を取り込むため、本市の魅力や強みを国内外に発信し、MICE誘致を推進していく必要がある。 (見直しや改善等の経過) コンベンション開催事業にかかる補助やノベルティ提供等の各種支援策を実施するとともに、医学系や理工系の 大学等を中心とした誘致活動を行った。また、令和6年度においては、本市の魅力をMICEの主催者や関係者 等へ効果的かつ広範囲に情報発信ができるよう、MICE専用ウェブサイトを開設した。								
【事業分析】	-									
対象(何又は誰を)	MICE関係者									
目的(何のために)	MICE開催件数の増加	及び参加者の満足度	向上のため							
手段(どのようなやり方で)	誘致活動、情報発信及び	受入体制の整備によ	IJ							
成果(どのような 状態にするのか)	MICE関連消費額が増加	加し、経済波及効果	が高まることによ	り地域の活性化に	つながる					

<u> </u>	スト】							(単位:千円)
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	タルコスト	41, 139	40, 677	28, 474	26, 782	26, 782	26, 782	26, 782
事	事業費	31, 779	27, 417	15, 214	13, 522	13, 522	13, 522	13, 522
	国庫支出金	5, 863	5, 797	5, 990	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	50	50	50	50
	一般財源	25, 916	21, 620	9, 224	13, 472	13, 472	13, 472	13, 472
レフ	人件費計	9, 360	13, 260	13, 260	13, 260	13, 260	13, 260	13, 260
	事務・技術(人)	1. 20	1. 70	1. 70	1. 70	1. 70	1. 70	1. 70
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

評価完了

整理番号 0154

評価年度 令和 6年度 進捗区分 所属 1604 産業観光部観光#

所属 1604 産業観光部観光振興課 事務事業番号 04045 MICE推進事業

【関連予算情報】

【闵建卫昇情報】		
予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-35-10-05-64-00-16-00	MICE推進事業費	産業観光部観光振興課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)医療機関、大学 、企業等訪問件数	件	30. 00	30. 00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
、正未守初向什奴	IT	41. 00	44. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)新規MICE誘	件	3. 00	4. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00
致件数	1 1+	3. 00	4. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

	定性評価】				•
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	
1			С	あまり妥当ではない	
			D	妥当ではない	
	評価理由	関係団体と適宜連携を図り	Jなが i		
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	_
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	A
			D	上がっていない	, .
	評価理由	目標数を満たすMICE第	と件を記	誘致できた。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{\mathcal{A}}$
			D	効率的でない	, ,
	評価理由	誘致活動による成果が出て	ている。		
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			Δ	貢献していない	, .
	評価理由	MICE推進により地域の	り活性化	比や魅力向上が図れている。	
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
現状維持
補助金等のコンベンション開催における支援メニューの整備や、市内外の大学訪問や商談会等の誘致活動において、本市の魅力や強みをPRしてきたことが、新規案件の獲得につながっている。また、令和6年度に開設したMICE専用ウェブサイトにより、国内外に向けた情報発信を強化したことで、問い合わせ件数の増加につながった。
(400文字)
令和7年度は新たにMICE専用パンフレットを制作し、MICE関係者に本市の魅力や必要な情報をより確実に提供することで、MICE誘致の促進を図る。また、びわこビジターズビューローや市内MICE関連事業者等との連携を継続し、MICE誘致につながる効果的な取組を行っていく。

【部局評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 MICE戦略に則り、関連事業者と密に連携を図りながら、効率的かつ効果的な誘致活動を推進する。 部局コメント (400文字)

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1604
 産業観光部観光振興課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

 事務事業番号
 04045
 MICE推進事業

事務事業番号 04045	MIC	1 I C E 推進事業 上段:目標値 -							
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度 40.00	令和 8年度	令和 9年度 40.00	令和10年度	令和11年度 40.00	
(活動) 医療機関、大学 、企業等訪問件数	件	30.00 41.00	<u>令和 6年度</u> 30.00 44.00	40.00 0.00	<u>令和 8年度</u> 40.00 0.00	40.00 0.00	<u>令和10年度</u> 40.00 0.00	40. 00 0. 00	
	指標説明	医療機関、大学、	. 企業等へのセー	-ルス実施	0.00	0. 00	3. 00	3.00	
(成里)新担MICF瑟					5 00 1	5 00	5 00 1	5.00	
(成果)新規MICE誘 致件数	件 	3. 00 3. 00	4. 00 4. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00	
	指標説明	MICE誘致件	数						
					<u> </u>				
					-				
							<u> </u>		
					ı	1	Ι		
							ı		
					-	1	r		
					-				
		İ					<u>l</u>		
		 					I		
		<u> </u>							
		<u> </u>							
		 				1	г		
		<u> </u>							
		 			I	1	Ι		
							ı		
		 				1	Г		
10270050	<u> </u>	ı							

(単位:千円)

事務事業評価シート(1/2)

整理番号 0155

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了 1605 産業観光部農林水産課 所属

所属長名 木津 嘉弘 中島 浩行 記入者

事務事業番号 00737 森林レクリエーション施設管理運営事業

7 ++	-	4	± 17	•
【基	ΑΑ,	盲	五四	1

【基本情報】										
総合計画	03 大津市総合	合計画 第2期実行計画								
基本方針	┃ 003 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります									
基本政策	011 経済が活性	011 経済が活性化し、元気なまちにします								
施策	029 農林水産業の活性化									
取組の方向性	001 農林水産業の振興									
事務事業	016 森林レク!	Jエーション施設管理運	営事業							
	その他		<u>l</u>	<u>I</u>						
<u>建日77亿</u> 評価区分	対象	主な取組区分	対象外							
			772771							
根拠法令等	ふれあいのもり条例	1	ı	l l	1					
事業概要		ンクリエーション施設は、 かつ快適な施設を提供す	森林資源を活用し			毎年多くの利用者に親				
事業概要	保全林などの森林レ	クリエーション施設は、	森林資源を活用し			要年多くの利用者に親				
事業を取りまく社会	保全林などの森林レ しまれており、安全 (事業を取りまく社会 近年の都市化により レクリエーション施 (見直しや改善等の利 葛川森林キャンプ村 って休止。令和4年	クリエーション施設は、 かつ快適な施設を提供す 会環境) 、森林などの自然に親し 設としての需要が高い。	森林資源を活用し するために適正な維 しむ機会が減少して 5化と利用者の減少 1直し、令和5年度	持管理を実施している。 当該施設はいる。 当該施設はから今後のありたより公的不動産利	でいる。 は、自然の中 5検討のため 刊活用事業を	中で活動体験ができる か、令和3年度末をも を用いた民間運営に移				
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	保全林などの森林レ しまれており、安全 (事業を取りまく社会 近年の都市化により レクリエーション施 (見直しや改善等の利 葛川森林キャンプ村 って休止。令和4年	・クリエーション施設は、 たかつ快適な施設を提供す 会環境) 、森林などの自然に親し 、設としての需要が高い。 経過) けについては、施設の老杉 にほにおいて運営方法を見	森林資源を活用し するために適正な維 しむ機会が減少して 5化と利用者の減少 1直し、令和5年度	持管理を実施している。 当該施設はいる。 当該施設はから今後のありたより公的不動産利	でいる。 は、自然の中 5検討のため 刊活用事業を	中で活動体験ができる か、令和3年度末をも を用いた民間運営に移				
事業概要 事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を)	保全林などの森林レしまれており、安全 (事業を取りまく社会 近年の都市化にまり レクリエーシ書等の利 高川森林キマの 高川森林キマ和4年 行した。なお、この	・クリエーション施設は、 たかつ快適な施設を提供す 会環境) 、森林などの自然に親し 、設としての需要が高い。 経過) けについては、施設の老杉 にほにおいて運営方法を見	森林資源を活用し するために適正な維 しむ機会が減少して 5化と利用者の減少 見直し、令額において 引通常会議において	けらった。 いる。 当該施設は から今後のありた より公的で よりは では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	でいる。 は、自然の中 5検討のため 刊活用事業を	中で活動体験ができる か、令和3年度末をも を用いた民間運営に移				

手段(どのようなやり方で) 直営、保守管理委託、公的不動産利活用事業により

成果(どのような 状態にするのか) 安全かつ、快適な施設を維持し、より一層の利用拡大を図っていく

【コスト】

	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
-タルコスト	2, 649	2, 440	3, 167	3, 167	3, 167	3, 167	3, 167
事業費	1, 299	1, 860	1, 987	1, 987	1, 987	1, 987	1, 987
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	0	0

0 地方債 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 その他 0 一般財源 1, 299 1, 860 1, 987 1, 987 1, 987 1, 987 1, 987 人件費計 1, 180 1, 350 1, 180 1, 180 1, 180 580 1, 180 事務・技術(人) 0.10 0.00 0.10 0.10 0.10 0.10 0.10 技能労務 (人) 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 再任用 (人) 0.10 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.10 会計年度任用 (人) 0.00 0.00 0.10 0.10 0.10 0.10 0.10 嘱託(人) 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 臨時(人) 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 その他経費

整理番号 0155

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1605
 産業観光部農林水産課

事務事業番号 00737 森林レクリエーション施設管理運営事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-30-10-05-59-00-01-00	森林レクリエーション施設管理運営費	産業観光部農林水産課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動) キャンプ村跡	B	100.00	270. 00	270. 00	270. 00	270. 00	270. 00	270. 00
地 利用日数	П	123. 00	265. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)稼働率	%	20. 00	20. 00	20.00	20. 00	20.00	20. 00	20. 00
	90	26. 00	23. 58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
【定性評価】								

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			C	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
			Δ	妥当ではない	<i>,</i> ,
	評価理由	成果が得られているため			
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	_
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	C	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
			Δ	上がっていない	•
	評価理由	成果が得られているため			
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			C	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			Δ	効率的でない	•
	評価理由	成果が得られているため			
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	A
			D	貢献していない	, ,
L	評価理由	成果が得られているため			
					_
	評価理由				

【部局評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持
各施設においては、適切な維持管理に努めるとともに、旧葛川森林キャンプ村についてはモニタリングを実施し、地域とも連携を図りながら適切な運営に努める。
部局コメント
(400文字)

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1605
 產業観光部農林水産課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 00737 森林レクリエーション施設管理運営事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 00737	森林	レクリエーション			-		上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	<u> </u>	令和 7年度 270.00	令和 8年度	<u> </u>	令和10年度 270 00	<u> </u>
(活動) キャンプ村跡 地 利用日数	日	100.00 123.00	270. 00 265. 00	270.00 0.00	270. 00 0. 00	270. 00 0. 00	270. 00 0. 00	270. 00 0. 00
地利用口奴	指標説明	開場日。不動産		と間による新たな	キャンプ施設運営	<u> </u>	開始し、令和5:	<u> </u>
		たな指標として 20.00	設定したもの。					
(成果)稼働率	%	20. 00 26. 00	20. 00 23. 58	20. 00 0. 00	20. 00 0. 00	20. 00 0. 00	20. 00 0. 00	20.00
	指標説明	工物较制同数 /		U.00 入 不動 产 利 关 田	0.00	<u> </u>	0.00 7 0.00 0.	0.00
	コロコホロルラコ	始し、令和5年	用物ロ数へ F 0 0 度からの新たな排)。 小動産利泊用 f標として設定し	きませの民間にな	大句材にはイヤン	プ施設運営を令	四〇十尺に囲
					1		1	
						<u>.</u>		
					1		1	
								<u></u>
		1						
			1	1	1		1	
						<u>.</u>		
					1		1	
	 	+						
							•	
		1			1			
		1		ī	1	1		
_								

整理番号 0156

令和 6年度 評価年度

進捗区分 評価完了 1605 産業観光部農林水産課 所属 事務事業番号 02371 鳥獸害対策強化事業

所属長名 木津 嘉弘 記入者 福嶋真

【基本情報】										
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画									
基本方針	003 安心、快適	iに住み続けることのでき	る活力のあるまた	らを創ります						
基本政策										
施策		200 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)								
取組の方向性		2011 12:12:14:14								
事務事業	020 鳥獣害対策	強化事業								
運営方法	その他	N = 45 = 1	Tu a u	1						
評価区分	対象	主な取組区分	対象外							
根拠法令等		 並びに狩猟の適正化に関	<u> </u>							
事業概要	②市民からの捕獲要	査、パトロール等予防・ 請に応じた直営による有 鳥獣駆除活動(業務委託	害鳥獸駆除活動(Ⅰ己防衛対策の啓発及び支援 √シ、カラス、ドバト)					
	④特別措置法による	有害鳥獣被害の軽減								
		り、サル、シカ、イノシ			に対しても出ている。また、					
ま 世 ナ 取 川 ナ ノ 社 ム	(見直しや改善等の紹	シンなどの外来獣による	被告も近年、発生	している。						
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(30) 0 (3) 1 (3)		十た図るため 亚	成20年度から士津	ま市有害鳥獣被害対策協議会を					
^{東呪} ここれは、この元巨し					害対策協議会を立ち上げた。					
[事業分析]										
対象(何又は誰を)	猿、鹿、猪、外来獣	(アライグマ、ハクビシ	ン)等の有害鳥獣	を対象						
目的(何のために)	農林水産業の振興及	び市民生活の安全性向上								

手段(どのようなやり方で)

猟友会と連携し檻や銃器による捕獲・駆除を推進

成果(どのような 状態にするのか) 農作物被害及び生活環境被害の防止・軽減を図る

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トーク	タルコスト	28, 093	31, 274	38, 573	37, 577	37, 577	37, 577	37, 577
事	業費	20, 421	20, 594	27, 893	26, 897	26, 897	26, 897	26, 897
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	12, 057	11, 430	15, 421	15, 421	15, 421	15, 421	15, 421
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	8, 364	9, 164	12, 472	11, 476	11, 476	11, 476	11, 476
人	.件費計	7, 672	10, 680	10, 680	10, 680	10, 680	10, 680	10, 680
	事務・技術(人)	0. 52	0. 60	0.60	0. 60	0. 60	0.60	0. 60
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	1. 13	1. 50	1. 50	1. 50	1. 50	1. 50	1. 50
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0156

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1605
 産業観光部農林水産課

 事務事業番号
 02371
 鳥獣害対策強化事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-30-10-05-65-00-03-00	鳥獣害対策強化事業費	産業観光部農林水産課

【定量評価】	•				•		上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動) 有害鳥獣駆除	55 - 55	13, 000. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
市許可数	頭•羽	13, 440. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(活動) 有害鳥獣駆除 従事者数	1	0. 00	110. 00	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00
化争 有效	^	0. 00	112. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)ニホンジカ	頭	1, 500. 00	1, 500. 00	1, 500. 00	1, 500. 00	1, 500. 00	1, 500. 00	1, 500. 00
	珙	1, 235. 00	1, 157. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)イノシシ	頭	500. 00	500. 00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00
	· 與	275. 00	447. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
【定性評価】								·

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
				妥当ではない	
	評価理由	有害鳥獣駆除の取組には、	鳥獣(に精通した猟友会との連携が不可欠	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
				上がっていない	
	評価理由	農作物及び生活環境被害の			
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
				効率的でない	
	評価理由	銃器捕獲については資格を	を有する	る猟友会でなければ実施できない。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
				貢献していない	
	評価理由	有害鳥獣駆除により鳥獣被	皮害の軸	軽減に貢献している。	
	評価理由				·

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 有害鳥獣駆除を市内猟友会に引き続き委託することで、生息頭数を減少させることができ、被害の軽減となるため、捕獲事業は継続して実施していくことが不可欠である。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	鳥獣の個体数調整は不可欠であることから 除対策を推進する。	、県に対し引き続き鳥獣害対	 策への支援を求めるとともに、着実な防

 評価年度
 令和6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1605
 産業観光部農林水産課

 総合計画
 03
 大津市総合計画 第2期実行計画

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 02371 鳥獣害対策強化事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 02371		喜対策強化事業	A.T. 65 5	A10.755				下段:実績値
指標名 (活動)有害鳥獣駆除	単位 頭・羽	令和 5年度 13,000.00	令和 6年度 0.00	令和 7年度 0.00	令和 8年度 0.00	<u>令和 9年度</u> 0.00	令和10年度 0.00	令和11年度 0.00
市許可数	與·羽 指標説明	13, 440. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	拍标就明	め、目標値変更					上・下半期許可し	
(活動)有害鳥獸駆除 従事者数	人	0. 00 0. 00	110. 00 112. 00	110. 00 0. 00	110.00 0.00	110. 00 0. 00	110. 00 0. 00	110. 00 0. 00
	指標説明		駆除を行う猟友会 者数に目標変更し	・ 会有害駆除従事者 した。	数に目標値変更。	有害駆除許可数	からより明確で	つかりやすい
(成果)ニホンジカ	頭	1, 500. 00 1, 235. 00	1, 500, 00	1, 500. 00	1, 500. 00 0. 00	1, 500. 00 0. 00	1, 500. 00 0. 00	1, 500. 00 0. 00
	指標説明	ニホンジカの捕				3.55	5. 55	0.00
(成果)イノシシ	頭	500.00 275.00	500.00 447.00	500. 00 0. 00	500. 00 0. 00	500. 00 0. 00	500. 00 0. 00	500. 00 0. 00
	指標説明	イノシシの捕獲		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						1		
					I	1		
					<u> </u>		<u>l</u>	
						I	1	
					<u> </u>			
							1	
							T	
					Γ			
							•	
					-	I	1	
					1	-		
					<u> </u>			
						ı	Ī	
					<u> </u>	-		
					<u> </u>			
IP27P050				400				

整理番号 0157

評価年度 令和 6年度

00717

進捗区分 評価完了 1609 産業観光部公設地方卸売市場管理課 所属

集荷奨励特別資金貸付事業

所属長名 河村 正人 記入者 堀内 陽介

事務事業番号 【基本情報】

【本个月刊】							
総合計画	03 大津市総合計画 第	第2期実行計画					
基本方針	003 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります						
基本政策	011 経済が活性化し、デ	元気なまちにしま	す				
施策	028 商工業の振興						
取組の方向性	002 地域産業の承継						
事務事業	013 集荷奨励特別資金貨	貸付事業					
運営方法	その他						
評価区分	対象	主な取組区分	対象外				
根拠法令等	集荷奨励特別資金貸付要綱						
	(事業概要)						
	卸売業者に対し経営資金を貸	だし付け、安定し	た集荷の確保と品揃え	えの充実を図る。			
 事業概要							
· 事未恢复							
	(事業を取りまく社会環境)						
	近年の流通構造の変化に伴う	市場経由率の低	下や小売形態の変化に	こより、市場外流通が	「増加しつつある。		
	(見直しや改善等の経過)						
事業を取りまく社会	平成24年度に、より一層の	安定集荷の確保	を目的に貸付金額を	15,000千円増額	[し、50,000千円と		
環境とこれまでの見直し	した。						
	令和2年度から成果目標の指	ሸ標を見直した。					

由	棒	$\overline{}$	十	1
ι =	丰	'דד'	ΛТ	1

対象(何又は誰を)	青果部卸売業者に
目的(何のために)	卸売業者の集荷に必要な資金力を強化するため
手段(どのようなやり方で)	集荷奨励特別資金の無利子による貸し付けを行い
成果(どのような 状態にするのか)	安定した集荷の確保と品揃えの充実を図ることで、市場業務の円滑化と市民生活の向上に寄与する。

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トーク	タルコスト	50, 312	50, 312	50, 312	50, 312	50, 312	50, 312	50, 312
事	業費	50, 000	50, 000	50, 000	50, 000	50, 000	50, 000	50, 000
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	50, 000	50, 000	50, 000	50, 000	50, 000	50, 000	50, 000
人	件費計	312	312	312	312	312	312	312
	事務・技術(人)	0. 04	0. 04	0.04	0.04	0. 04	0. 04	0. 04
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0157

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了 1609 産業観光部公設地方卸売市場管理課

事務事業番号 00717 集荷奨励特別資金貸付事業

【関連予算情報】

所属

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
24-05-05-10-21-00-01-00	集荷奨励特別貸付金	産業観光部公設地方卸売市場管理課
_		

【定量評価】				•		•	上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)集荷奨励特別資 金貸付金額	千円	50, 000. 00	50, 000. 00	50, 000. 00	50, 000. 00	50, 000. 00	50, 000. 00	50, 000. 00
並貝門並領	ТП	50, 000. 00	50, 000. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)青果物市場取扱		31, 700. 00	32, 600. 00	33, 500. 00	34, 500. 00	35, 500. 00	36, 500. 00	37, 500. 00
高数量	τ	28, 809. 00	27, 684. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{\mathcal{A}}$
			D	妥当ではない	
	評価理由	開設者の市が実施すること	とで市り	場の安定集荷運営に寄与している	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	収穫量・流通量が減少する	る中には	あっても安定した集荷を確保できた	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{\vdash}$
			D	効率的でない	
	評価理由		効果的	的・効率的に活用されている	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	$\boldsymbol{\vdash}$
			D	貢献していない	
	評価理由	収穫量・流通量が減少する	<u>る中に</u>	あっても安定した集荷を確保できた	
	評価理由				

【所属評価結果】 事業の方向性 総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 現状維持 当該事業は、卸売業者が行う集荷の経営資金として有効に活用されている。生産コストの増加による作付面積の 減少や悪天候の影響による収穫量の減少等により国内流通量が減少する中、令和6年度は一部の品目で平年の3 倍まで価格が高騰するなど、多くの品目が平年を上回る価格となった。流通量が減少する状況であったが、集荷 量の減少を最小限に抑え、安定した集荷を実現している。今後も安定した集荷の確保と豊富な品揃えを維持する 所属コメント (400文字) ために、当該事業は必要不可欠であり、引き続き事業を継続する。

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	本事業は、青果卸売業者の安定集荷と豊富 変化に対応していくため、継続して実施す		。 - 会後も流通や集荷を取り巻く環境の

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1609
 産業観光部公設地方卸売市場管理課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 00717		足励特別資金貸付 受励特別資金貸付	事業				上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)集荷奨励特別資	単位	<u>令和 5年度</u> 50,000.00	<u>令和 6年度</u> 50,000.00	<u> </u>	<u>令和 8年度</u> 50,000.00	<u>令和 9年度</u> 50,000.00	<u>令和10年度</u> 50,000.00	<u>令和11年度</u> 50,000.00
(沽動)集何奖励特別貨 金貸付金額	千円	50, 000. 00	50, 000. 00	50, 000. 00 0. 00	50, 000. 00 0. 00	50, 000. 00 0. 00	50, 000. 00 0. 00	50, 000. 00 0. 00
	指標説明	青果卸売業者に	対する貸付金					
(成果)青果物市場取扱	t	31, 700. 00 28, 809. 00	32, 600. 00 27, 684. 00	33, 500. 00	34, 500. 00	35, 500. 00	36, 500. 00	37, 500. 00
高数量	指標説明	28,809.00	27,084.00 の目標値は、青駅	0.00 関卸売業者の令和	0.00	0.00 責を基準に伸び率	0.00 3%として設定	0.00 したもの
					I			_
							L L	
		1						
		<u> </u>						
			·			·		
					T :			
		1			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
				<u> </u>				
							I	
					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
							I	
		1						
1	I							